

みどりかがやく

出会いとときを大切にすること

今、花壇ではパンジーとノースポールが元気に花を咲かせています。特にノースポールの勢いはすごく、花壇からあふれんばかりです。これだけ見事に咲いている花を多くの生徒に見てもらえないことを残念に思います。ノースポールが見事に咲いているのは、パンジーと一緒に植えた株だけでなく、昨年植えたノースポールの種が発芽し、たくさんの株を形成しているためです。



パンジーとあふれんばかりのノースポール

以前、ノースポールを種から栽培したことがあります。9月頃、冷蔵庫で種を一月ぐらい冷やします。加熱殺菌した培養土をマス目状の連結ポットに敷き、小さな種をピンセットで拾って撒きます。半日陰の場所で発芽させ、3cmくらいに成長した苗を直径8cmの育苗ポットに移植し、直射日光にあてて栽培します。店頭で売られているような大きさになったのは年を越して1月頃でした。手がかかったのを覚えています。それだけに、自然に発芽し花を咲かせたノースポールには、今を生きる生命力を感じます。今を精一杯生きることは、生きるもの皆一緒ですが、生徒が今できることには、どのようなことがあるのでしょうか。

生徒が今できることは、3つあります。まず一つ目は、石鹸を使っての手洗いや1日2回の検温など健康管理をしっかりと行うことです。二つ目は、学校からの課題を確実に行うことです。そして、三つ目は、無理をしないで、自分で工夫した方法を使って学習したり、体を鍛えたりすることです。学校からの課題には、この3つのことを達成するためのエッセンスがちりばめられています。生徒のみなさんにはこの休業期間をチャンスと捉え、学校再開に向けて、力を蓄えてほしいと思います。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、臨時休業日が5月31日まで、延長されました。現時点では市から、生徒にグラウンドを開放することが認められておりません。しかしながら、生徒の様子を確認したり、課題を回収したりするために、時間をずらしての登校は可とされました。本校では生徒に会えるこの日を「ハッピーデー」と名づけました。「ハッピーデー」の今日、生徒は今年度初めて担任と顔をあわせます。1年生は、初めて制服を着て中学校に登校します。例年通りではありませんが、初めての出会い、初めての学校生活を大切にしてほしいと思います。そして、その気持ちを大切に、次に中学校へ来られる日を楽しみにしてもらえると嬉しく思います。

生徒のみなさんにとって、中学1年生、2年生、3年生の時期はたった一度しかありません。その一度しかない大切なときが、充実したときであってほしいと願っています。